

16.コッツウォルズ.



ロンドンの街の中は、建設のラッシュアワーのようで、あちこちにクレーンがたちはだかっていましたが「コッツウォルズ」は、都会とは違ったスピードで時間が流れているようで心が落ち着くというかほっこりできる場所でした。新緑の季節でもあり、緑が本当に美しく目に入ってきました

①「Bibury」

コルン川に沿った美しい町アーリントン・ローと呼ばれる、バイブリーの景観を代表する町並みも綺麗でしたが、老舗の「スワンホテル」の前を流れる小川の風景が印象的でした。又、鱒の養殖場もあり夏になるとBBQも人気という事でした。

②ポートン・オン・ザ・ウォーター

街の中央にはウィンドラッシュ川が穏やかに流れており、川沿いには小粋なショップやレストランが点在していて、度々足を止めずにはいられなくなるような街並みでしたが、一番、観光化もされている村なのかと感じた。

③ストウ・オン・ザ・ワールド

コッツウォルズで最も標高の高い町アンティーク・マーケットの中心地となっていると言われてはいますが、最近ではインテリア雑貨やセレクトショップが多くなっているとか。

④チップینگカムデン

北の中心地で乳製品や羊毛の取引が盛んで栄えた村です。蜂蜜色のコッツウォルズストーンに茅葺屋根の住宅が沢山あるので有名です。今は新築の家も建設されておりましたが、コッツウォルズストーンの色合いの重みはやはりかなわないものがあります。高価な住宅なようです。

慌ただしく4カ所を回るツアーでしたが、もう少しゆっくりと見学したいと思いました。いずれにせよ、この村々は観光の為にあるのではなく、実際に生活の場としてありますが、窓から見える所には、生活感のあるものは置いてはいけないとかいろいろ厳しい決まりがあるそうです。

本田 克子